



奇跡のシンデレラ・ヴォイス

ハンナリーナ・ヴォサ

エストニアの郷愁をうたう

日本初来日公演！

2008.3.20[金]pm3:00start

ザムザ阿佐ヶ谷

エストニアを代表するシンガー、ハンナリーナ・ヴォサ。世界遺産にも登録された、祖国エストニアの「歌の祭典」では何万人もの合唱団のソリストを務めるなど、その透明感あふれる美しい歌声は「シンデレラボイス」とも評され、聴くものを陶醉へ誘います。日本初来日公演となる今回はジャズ・ピアニストとして活躍する椎名豊とのコラボレーション。郷愁を感じさせるエストニアの民謡と親しみのミュージカルナンバーをお送りいたします。奇跡のシンデレラ・ヴォイスをこの機会にぜひ。

ラピュタアニメーションフェスティバル2009

提携企画

ハンナリーナ・ヴォサ Hanna-Liina Vösa

エストニア共和国出身・NY在住ミュージカルシンガー。3才の頃から著名指導者Ave Kumpas率いる合唱団に所属、才能を見込まれ、エストニア放送少女合唱団に入団、入団早々からソリストとして活躍。合唱団と共に北は北極圏ラップランドから、バルセロナ、イスラエル、英国など各国で演奏。米国演奏旅行中、ニューヨークでジュリー・アンドリュースのミュージカルステージを観て、ミュージカルシンガーになることを決意。American Musical & Drama Academyに入学。2001年優秀な成績で卒業しエストニア人初のミュージカルシンガーとなる。すぐに「Grease」の北米ツアーで1000人を超える応募者の中からSandy役に抜擢され、全米のみならず、2006年にはアジアツアー(韓国・マレーシア・シンガポール・中国)に参加、聴衆に絶賛される。以後様々な役を演じ、新しい役柄でも輝き続けている。また、NYでは国連の「Millennium Earth Day」や建国記念日記念式典のソリストにも選ばれ歌っている。本国エストニアでは、2004年の世界遺産「歌の祭典」や2007年の「青年歌の祭典」でも22,000人の合唱団のソリストも務めた。

〈これまでの役〉
"Angels"(Serra役)、"Manon"(主役Manon)、Happy Days(Lori Beth役)、La Cage Aux Folles (Anne役)、Hairspray(Penny役)、Phantom(Christine役)、West Side Story(Maria役)、Les Miserables(主役Cosette)、Crazy For You(主役Polly)、Little Shop of Horrors(Audrey役)
公式ホームページ：<http://www.hannaliina.com/> SHAPE * MERGEFORMAT





椎名豊(しいな・ゆたか)

ジャズピアニスト。1964年東京生まれ。国立音楽大学在学中よりプロとしての活動を始める。日米混合ユニット『ザ・ジャズ・ネットワークス』を1982年に結成。1995年、ジャズ・ディスク大賞にて最優秀新人作品賞を受賞。以降、様々な演奏家との活動を重ね、ポーランド、イギリス、フランスなど国内外のツアーを多数こなし、近年では東京フィルハーモニー交響楽団との公演でも好評を博している。大胆さと繊細さをあわせ持ち、縦横無尽にスイングするピアノタッチはイマジネーションにあふれ、そのピアノサウンドとオリジナル曲は世界の音楽ファンを驚嘆させている。

〈ディスコグラフィ〉
「Now's the Time Workshop / 岡淳クインテット」(ファン・ハウス)、「Straight the Time Workshop Vol.2 / 椎名豊クインテット」、「THE JAZZ NETWORKS in the Movies」(BMGピクチャー)、「Hittin' the Sprit / 椎名豊」(BMGピクチャー)(スイングジャーナル選定ゴールドディスク)、(レジナルド・ヴィール(b)、ハーリン・ライリー(ds))、「Jazz Workshop presents "PANDORA"」(東芝EMI)、「Burnin' Four Nights / 川嶋哲郎」(キングレコード)、「Happy To Swing / 椎名豊」(BMGファンハウス) など
※BMGピクチャーは現BMGファンハウス

〈エストニアとはどんな国？〉

バルト三国のひとつ、エストニア。北ヨーロッパのバルト海沿いに位置し、フィンランド、スウェーデン、ラトヴィアとロシアに隣接しています。九州と同じくらいの面積の国土を持ち、人口は約140万人という小さな国です。エストニアはその恵まれた地勢的な条件によって、文化的にも経済的にも利点を得てきました。その一方で何百年もの間、様々な国に侵略されつづけてきました。1991年、何万人もの国民が「合唱」の力によって独立を訴え、旧ソ連から再独立を果たしました。5年に1度開催される「歌の祭典」など、合唱や音楽が有名な国として知られます。現在のエストニアはオープンでリベラルな国を作り上げ、IT産業が発達した情報社会の国として2004年にEUに加盟しました。美しい自然とその困難な歴史から育まれた豊かな文化活動は世界各国から注目を集めています。



〈チケット〉

当日 一般3,000円 子ども(中学生以下)2,000円
※当日券は20日(金)午前10時15分よりラピュタ阿佐ヶ谷1階ロビー特設受付にて販売いたします。席が埋まり次第終了となりますので、お早めにお越し下さい。

主催：ラピュタアニメーションフェスティバル実行委員会
オフィスBALTICWINDS
講演：駐日エストニア共和国大使館／日本エストニア友好協会
協力：(有)ラ・フェリア〈北欧ニットの店バルト物語〉
〈お問い合わせ先〉
ラピュタアニメーションフェスティバル実行委員会
Tel：03-5327-3786 Fax：03-3330-3124
e-mail：n-workshop@laputa-jp.com

〈場所〉

ザムザ阿佐ヶ谷(128席)
JR阿佐ヶ谷駅 北口より徒歩3分
杉並区阿佐ヶ谷北 2-12-21
Tel：03-5327-7640

